

環境に関する取り組みに関する実行度評価表	
学校名	所沢市立北野中学校
環境目標：	学びを実践し未来へつなげる北野中学校 ～自然と触れ合いと環境保全～
もっとも力を入れた環境活動（自由記述）	
活動名	
学校を上げてのSDGs学習 ペーパーレス化や資源循環	
どのようにゼロカーボンシティ実現に貢献しているか	
SDGsを念頭に置き、学校の教育活動において3Rを実施 生徒、保護者、教職員すべてが主体性をもち、SDGsの意識を高めた。	
活動内容	
1 地球温暖化防止・エネルギー ◎生徒会・環境委員・教職員協働の省エネ 生徒に未使用教室の扇風機、照明の消灯や、水道使用量を意識させ省エネを進めている。 ◎PTA・教職員協働の省エネ 教員は、裏紙再利用、会議や日報のペーパーレス化等によりエコ意識を高めている。また、PTAとともに家庭向けの手紙（広報含む）はtetoruにて電子配信をし、資源、労力を抑えている。 ◎自然体験学習 エコライフを意識し、地球規模の環境保全につなげることをねらいに、2年生が富士山の麓の大自然の中で1泊2日の宿泊学習を実施した。カヌー体験、飯盒炊飯、キャンプファイヤー等の体験学習で自然や環境問題への興味関心や行動化への意欲が向上した。 2 みどり・生物多様性 ◎学校ファーム 農業体験活動を通して、生命や自然環境食物などに対する関心・意欲や理解を深めさせ、豊かな心や生きる力を身につけることをねらいとし後援会やPTAの協力を得て野菜作りに取り組んだ。特別支援学級では、たくさんの種類の野菜を作り、調理実習も行った。この活動は生徒が土に親しむとともに食育の一端を担った。 3 資源循環 ◎生徒会委員会活動 年2回の地域清掃 環境委員会の生徒が、地域のごみ拾い等、クリーン活動を行った。生徒が主体的に参加することで地域の担い手としての意識を高め、街をきれいに保つための実践的な学びとなった。 ◎PTAまつり（リサイクル）、環境整備 PTA主催で保護者、後援会、教員が協力し除草や樹木の剪定作業を実施した。11月にはリサイクル活動としてバザーを実施した。卒業生や家庭地域からの献品数が増え、エコ活動に盛んになっている。	
活動の写真	
 	